イルカの聖地　天草 NEWSLETTER

ここにいるから

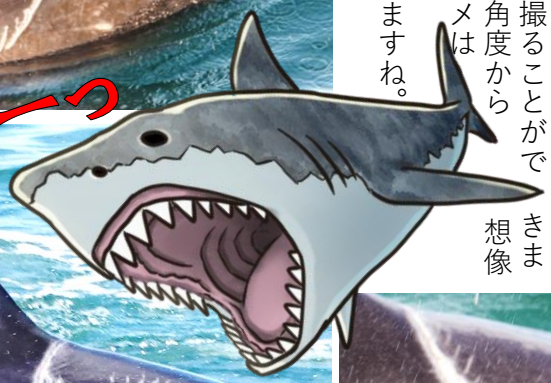
Vol. 43　発行　2025.2
発行者　天草漁協

サメにかまれたっ !?

サメのかみつき跡

昨年の10月、天草ではとても珍しい発見がありました。同じタイミングで、2頭のイルカにらしきキズがついているのを目撃しました。どちらもすりキズ程度でしたが、くっきりとした半円形で、ところどころはひっかいたような傷にもみえました。がぶっ！と歯が刺さるほどかまれたというよりは、サメが口を完全に閉じる前にイルカがすり抜けたような感じの印象です。

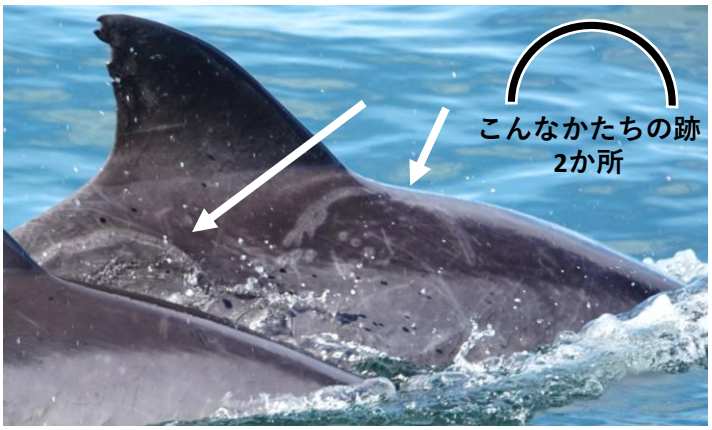
ピック（イルカの名前）は、左右の写真を撮ることができました。この角度からすると、サメは上から来た感じにみえますね。



想像きま

いっぽう、下段のイルカは半円が逆、そして2つもありました。サメが2頭いたのか、それとも1頭のサメが2回、かもうとしたのか。また、イルカの腹回りはとても大きいので、腹側からここにかみ跡がつくとしたら、どれだけ大きなサメだったのか!?と想像もできません

有明海にはシュモクザメなどおよそ10種類ほどのサメが生息しているようです。しかしこのなかには、（日常的に）イルカにアタックするサメ種はいないのか？　このようなキズを見ることは極めて珍しいことでした。



天草イルカ調査室

天草漁協 通詞島沖イルカ環境実態調査事業

facebook　X　やってるよ！

なぜこんな跡がついたのか !?

きょうぼうなイメージのあるサメですがほ乳類(人も含め)をおそう種類は限られています。もしかしたら2頭のイルカがおとなしいサメにいたずらをして、怒らせてしまったのかもしれないですね。

Amakusa SDGs

記事や活動についてのお問い合わせ

天草イルカ調査室

amakusa_dolphin

検索　イルカの聖地